

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年12月28日

計画の名称	安全・安心を確保する公園整備の推進												
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	広島県												
計画の目標	○ 大規模災害発生時に救援物資輸送拠点及び救援部隊集結拠点として位置付けられている県立都市公園において、長寿命化計画に基づき老朽化した公園施設の整備（改築更新）を行い、安全性及び魅力の向上を図る。 ○ 公園内における重要施設である陸上競技場において、施設を充実させ公園の魅力を高める。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	354	A	354	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新の実施率を66%（H27当初）から100%（H31末）に増加。 策定された長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新の実施率 (実施率) = (実施公園数) / (管理公園数)	66%	66%	100%
2	陸上競技場内の設備（砂場）を新たに整備する。0%（H27当初）～100%（H27末） 陸上競技場における砂場整備実施率 (実施率) = (実施施設数) / (計画施設数)	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接							H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	広島県	直接	広島県	—	—	公園施設長寿命化対策支援事業	広域公園 N=3箇所	尾道市, 三次市, 世羅町	■	■	■	■	■	304	—	策定済	
	A12-002	公園	一般	広島県	直接	広島県	—	—	都市公園事業（びんご運動公園）	広域公園 陸上競技場砂場整備	尾道市	■					27	—	—	
	A12-003	公園	一般	広島県	直接	広島県	—	—	公園施設長寿命化計画策定事業	びんご運動公園 長寿命化計画策定	尾道市					■	23	—	—	
												小計						354		
												合計						354		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	R1
配分額 (a)	70	70	60	40	80
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	70	70	60	40	80
前年度からの繰越額 (d)	0	22	9	10	39
支払済額 (e)	48	83	59	11	67
翌年度繰越額 (f)	22	9	10	39	52
うち未契約繰越額 (g)	22	9	3	0	8
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	31.4%	9.8%	4.3%	0.0%	6.7%
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	設計段階の工法検討に不測の日数を要したため				

事前評価チェックシート

計画の名称： 安全・安心を確保する公園整備の推進

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画等との適合性	
I. 目標の妥当性 1) 上位計画等との整合性が確保している。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域の課題を踏まえた目標の設定がされている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標及び事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤計画の具体性	
III. 計画の実現可能性 1) 継続的な整備が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 2) 新規の施設整備を行う場合、実施の確実性が高い。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○